

(様式2)

放射線等に関する教育実践事例

学校番号・学校名	〈小・8〉 いわき市立中央台北小学校
〈実施日〉	平成28年 6月24日 (金)
〈実践教科等〉	※当てはまる番号に○を付けてください。4は()に教科等を入れてください。 1 理科 ② 学級活動 3 総合的な学習の時間 4 その他 ()
〈実践内容〉	<p>○ 第1時目「放射線を受けるとどうなるの①」</p> <p>1 放射線について知っていることを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none">・宇宙から ・地面から ・空気から ・食べ物から→いろいろなものから放射線が出ていてその中で生活していることを確認する。・ものを通り抜ける働き ・ものを強くする働き ・細菌を退治する働き ・調査や研究に利用するなど、様々に利用されていることを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">放射線を受けるとどうなるか調べよう。</div> <p>2 「放射線について考えてみよう」P. 11、12を読んで調べる。</p> <ul style="list-style-type: none">・自然から受ける放射線の量→ 1年間で約2.4ミリシーベルト・身近に受ける放射線の量と健康 たくさんの放射線を受けるとやけどを負ったり、がんなどの病気になることがある。→ 放射線を受ける量はできるだけ少なくすることが大切。 <p>3 健康的な生活のために、どんなことを心がけたらよいか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none">・「がんなどの病気を起こす色々な原因」「放射線と生活習慣によってがんになるリスク」の資料を見ながら、考え、話し合う。 <p>4 本時のまとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">放射線はできるだけ受けないようにし、きそく正しい生活をするのが大切</div> <p>5 放射線教育用DVD「放射線について知ろう」を見る。</p>
〈成果〉	<p>○ がんになる理由は、放射線ばかりでなく食事や生活習慣にもよることに気付くことができた。「がんなどの病気を起こす色々な原因」「放射線と生活習慣によってがんになるリスク」の資料を提示したことは良かった。</p> <p>○ 手洗い・うがい・バランスのよい食事など、規則正しい生活の大切さを改めて感じる事ができていた。</p> <p>○ 放射線は身の回りにあるものであり、生活のためにも使われていることから、単に「悪いもの」「怖いもの」ではないことを考えることができた。</p>
〈課題〉	<ul style="list-style-type: none">● 震災から5年がたち、放射線に関する話もあまり聞かれなくなった。本時の学習で終わりではなくて、生活の中で継続していくことが大切であり、計画的に指導していきたいと思う。● 放射線は目に見えないものであり、具体物を使って目に見える形で指導できるように工夫したい。
資料作成担当者職 (教諭) 氏名 (須田 敦子)	学校電話番号 (29-3333)

【資料作成上の注意】

1. 平成27年8月～平成28年7月の実践についてまとめてください。
2. 提出期限の平成28年8月1日(月)までに電子メールで送信してください。

(送信先 : kakuta-k@city.iwaki.fukushima.jp)